

INFORMATION

日本看護学教育学会臨地実習指導研修会 (WEB開催)

- 日時：3月5日(日) 10:00～16:00
- テーマ：経験型実習教育における教材化について学ぶ
- プログラム：講義「経験型実習教育における教材化」安酸史子(日本看護学教育学会副理事長、関西医科大学)／グループワーク／まとめ
- 募集人数：100名(先着順)
- 参加費：会員1000円、非会員5000円
- 申込方法：下記Webサイトの申込フォームより登録
- 申込期間：1月10日(火) 10:00～2月10日(金) 12:00
- 問い合わせ先：日本看護学教育学会
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル7F
E-mail: maf-jane-contact@mynavi.jp
TEL: 03-6267-4550
FAX: 03-6267-4555
URL: <https://jane-ns.or.jp/>

日本小児看護学会第33回学術集会 (ハイブリッド開催)

- 日時：現地会場 7月15日(土)～16日(日)
オンデマンド配信 7月20日(木)～8月20日(日)(予定)
- 会場：パシフィコ横浜会議センター(横浜西区)
- テーマ：子どもたちの未来を見据えて、今やるべきこと
- プログラム：特別講演①「未来の子どものウェルビーイング(仮)」ドミニク・チェン(早稲田大学文学学術院・文化構想学部教授)／②「未来の人口統計と世界予測、統計から考える未来(仮)」林玲子(国立社会保障・人口問題研究所所長)／教育講演①「子どもの発達の可能性と初期の相互作用(仮)」辻晶(東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構講師)／②「医療的ケアがあっても安心できるインクルーシブ社会を目指して(仮)」内多勝康(国立成育医療研究センターもみじの家ハウスマネージャー)／シンポジウム①「広がり、子どもの笑顔の場(仮)」胡内敦司(厚生労働省子ども家庭局総務課課長補佐)、塩川亜紗美、熊谷智子(医療法人社団思葉会 MEIN HAUS 重症児児童発達支援・放課後等デイサービス管理者)／②「ICTの利活用と小児看護——未来を担う人の育みを考える(仮)」小川純子(淑徳大学看護栄養学部教授)、ウィリアムソン彰子(神戸大学医学部附属病院副看護部長)、監物佳子(聖路加国際大学大学院看護学研究科)／日本老年看護学会合同企画「子どもとお年寄りが醸し出す居場所」柴田三奈子(株式会社ラビオン代表取締役)、佐塚昌史(NPO法人じゃんけんぽん副理事長)、杉雄一(社会福祉法人江東園事業部長)、亀井智子(聖路加国際大学大学院看護学研究科教授)／共催セミナー／テーマセッション／一般演題(口演、示説)
- 対象者：小児看護に係る看護師、研究者等
- 参加予定数：約1500名(見込)
- 参加申込：[前期] 6月16日(金)まで、[後期] 7月1日(土)

～8月20日(日)。現地会場での当日受付あり

- 参加費：[前期] 会員1万円、非会員1万2000円／[後期] 会員1万2000円、非会員1万4000円／学生[前期後期共通] 3000円
- 問い合わせ先：
学術集会事務局：東邦大学看護学部小児看護学研究室
〒143-0015 東京都大田区大森西4-16-20
TEL: 03-3762-9881(代表)
運営事務局：株式会社ユピア内
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21
TEL: 052-872-8101(平日10:00～16:00)
FAX: 050-3737-7331
E-mail: jschn33@yupia.net
URL: <https://jschn33.yupia.net/>

日本地域看護学会第26回学術集会 (ハイブリッド開催)

- 日時：現地開催 9月2日(土)～3日(日)
オンライン配信 9月2日(土)～10月31日(火)
- 会場：川崎市立看護大学(川崎市幸区)＋オンライン会場
- テーマ：「みんなで創る地域包括ケアシステム」の今を検証する
- プログラム：
[現地開催＋ライブ・オンデマンド配信] 会長講演「学校保健から見た地域包括ケアシステム」荒木田美香子(川崎市立看護大学看護学部)／理事会企画セミナー「ポスト・ウィズ・コロナのポジティブメンタルヘルス」川上憲人(東京大学大学院医学系研究科特任教授、淳風会理事)／市民公開講座「つながりあう力——公民協働で社会をつくる」村木厚子(津田塾大学総合政策学部総合政策学科)／シンポジウム「アレルギーの基本的指針改正とこれから」大矢幸弘(国立成育医療研究センター)、岩淵香菜(気仙沼市保健福祉部健康増進課)、田野成美(大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル「Smile・Smile」)／「どう進める看看連携」宮崎和加子(一般社団法人だんだん会)／角田直枝(常盤大学看護学部)／廣瀬福美(大分県立看護科学大学非常勤講師、元老健副施設長)／「地域看護におけるAIの活用可能性」榊原貴倫(NPO法人コミュニティリンク)、高木大地(株式会社Cone・Xi)、芳我ちより(香川大学医学部看護学科)
[オンデマンド配信のみ] 特別講演「地域包括ケアシステム——未知の超高齢社会への挑戦」辻哲夫(東京大学高齢社会総合研究機構)／「地域包括ケアシステムとこれからの地域看護学教育」宮崎美砂子(千葉大学大学院看護学研究科)／「子ども基本法で何がかわるか」奥山真紀子(子どもの虐待防止センター理事)／教育講演「地域づくりによる介護予防——JAGESの知見から」近藤克則(千葉大学、国立長寿医療研究センター)／「地域包括ケアシステムと訪問看護分野の医療介護情報」河野あゆみ(大阪公立大学看護学部地域包括ケア科学分野)／「当事者の声を政策につなげるには?——当事者協働研究のあり方を考える」杉原正子(まさこ心のクリニック自

INFORMATION

由が丘院長)／「ナノ医療の未来、看護との共創」一木隆範(川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター)／「HPVワクチン接種のこれから」小西宏(元日本対がん協会がん検診研究グループ)／研究力向上セミナー「意思決定支援とマイクロシミュレーションモデル」中島玲子(Pfizer, Machine Learning and Computational Sciences)／「Web調査を活用した研究の進め方」佐藤嘉倫(京都先端科学大学人文学部)／パネルディスカッション「健康無関心層へのアプローチ」中山和弘(聖路加国際大学大学院看護学研究科)、岡田睦美(富士通健康推進本部健康事業推進統括部健康支援室)、高橋勇太(NPO法人PolicyGarage)、塚尾晶子(つくばウエルネスリサーチ)／「特定行為研修修了者の活躍と課題」木澤晃代(日本看護協会)、中島由美子(恒貴会訪問看護ステーション愛美園)、津塩昌子(生長会ふちゅう訪問看護ステーション)／「健康危機管理——防災から始める地域づくり」都築晃(藤田医科大学地域包括ケア中核センター)、吉川アズサ(川崎市川崎区役所地域みまもり支援センター地域支援課)、土谷豊(川崎市総務部危機管理担当)、細谷紀子(千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科)／「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み」山田敦(川崎市総合リハビリテーション推進センター中部地域支援室)、藤井千代(国立精神・神経医療研究センター)、小泉智史(南足柄市社会福祉協議会自立サポートセンタースマイル)／一般演題[現地開催のみ](要予約)研究力向上セミナー「研究に使えるフリー統計ソフトEZRを学ぼう」(50名まで)小林徹(国立成育医療研究センター病院臨床研究センター)、他2名／「スコーピングレビューの実践」(50名まで)角甲純(兵庫県立大学看護学部)

■参加申込・入金期間：[前期] 7月19日(水) 24:00まで

[後期] 7月26日(水)～9月30日(土) 24:00

■参加費：会員 [前期] 1万円、[後期] 1万2000円／[前期後期共通] 非会員 1万2000円、学生(院生を除く) 2000円

■一般演題募集：

申込期間：4月20日(木)まで

申込方法：オンラインフォームによる登録

発表者の資格：筆頭発表者は申込時点で学会員、または入会申込中であること

■問い合わせ先：

学術集会事務局：川崎市立看護大学

〒212-0054 神奈川県川崎市幸区小倉4-30-1

E-mail: jachn26office@gmail.com

運営事務局：株式会社ユピア

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21

E-mail: jachn26@yupia.net

TEL: 052-872-8101 (平日10:00～16:00)

FAX: 050-3737-7331

URL: https://jachn26.yupia.net/

オンデマンド配信 9月15日(金)～10月15日(日)(一部プログラムは9月9日よりオンデマンド配信開始)

■会場：大阪大学コンベンションセンター、保健学科講義棟(大阪府吹田市)

■テーマ：Dyadic Approach／もうひとつのいえづくり

■プログラム：

[現地会場] 特別講演「こどもたちがつくるまち・西成」村上靖彦(大阪大学大学院人間科学研究科教授)／教育講演「家族療法から学ぶかわりのコツ」東豊(龍谷大学心理学部教授)／「遺伝と家族」酒井規夫(大阪大学大学院医学系研究科教授)／理事会企画30周年記念シンポジウム「家族内の関係性をめぐる研究方法を探る——研究デザインとデータ収集の工夫から学ぶ」／II「もうひとつのいえづくりから見えてくる家族看護のいま」／事例検討会

[オンデマンド配信] 国際的・学際的なオンデマンド講義(英語の講義は翻訳字幕つき)「フィンランド発! 対話型家族支援法“Let's Talk about Children”」Dr. Tytti Solantaus(児童精神科医・家族療法家、フィンランド国立健康福祉研究所名誉教授)／「さまざまな場で家族を測定する：What measurement do we need?」Dr. Kathleen J. Sawin(Children's Wisconsin, Nurse Scientist、ウィスコンシン大学ミルウォーキー校看護学部名誉教授)／「全国家族調査(NFRJ)からみた日本の家族」田淵六郎(上智大学総合人間科学部社会科学科教授、日本家族社会学会NFRJ委員会副委員長)／「家族法——親子関係に焦点をあてて」床谷文雄(奈良大学文学部教授、大阪大学大学院国際公共政策研究科名誉教授)／「文化を越境する家族看護——新生児NPの視点から」エクランド源稚子(Pediatrrix Medical Group of Tennessee、新生児専門NP)／市民公開講座「家で幸せに生きるための最高のケアとは」藤野泰平(みんなのかかりつけ訪問看護ステーション代表取締役)

■事前参加登録期間：4月3日(月)～7月31日(月)

■一般演題登録期間：2月6日(月)～4月28日(金) 12:00

■交流集会募集期間：2月6日(月)～4月28日(金) 12:00

※上記の登録、募集期間はいずれも予定

■問い合わせ先：

学術集会事務局：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻小児・家族看護学教室

〒565-0871 吹田市山田丘1-7

E-mail: jarfn30@gmail.com

運営事務局：株式会社ユピア

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21

TEL: 052-872-8101 (平日10:00～16:00)

FAX: 050-3737-7331

E-mail: jarfn30@yupia.net

URL: https://jarfn30.yupia.net/

日本家族看護学会第30回学術集会(ハイブリッド開催)

■日時・開催形式：現地会場 9月9日(土)～10日(日)

※掲載している情報は1月31日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。